



秋田県立六郷高等学校 中期ビジョン（5 年計画）

【令和 8 年度～令和12年度】

I 本校が目指す姿

① スクール・ミッション

郷土への愛着や誇りと豊かな感性をもち、持続可能な社会の創り手として、主体的に新しい時代を担っていく生徒を育成し、コミュニティ・スクールとして地域社会と連携・協働を進め、ともに歩み続ける学校

② スクール・ポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー（目指す生徒像）

- 全ての教育活動を通して、社会人として必要な知性と想像力、誠実で責任を重んじる態度、他と協働して物事に取り組む力をもった生徒を育成します。
- 地域との交流を通して、地域社会の良さや大切さを認識し、自らが地域社会の一員となる自覚をもった生徒を育成します。
- 校訓「笹竹の精神」のもと、社会の形成者としての自覚をもち、地域社会を支え、新しい時代を創造していく感性豊かな生徒の育成を実践します。

(2) カリキュラム・ポリシー（本校の学び）

本校は普通科と福祉科を設置し、多様な進路選択ができるカリキュラムを編成しています。それぞれの学科（コース）では、卒業後の進路を見据えた実践的な学習活動を行います。

普通科 （ビジネスコース）

商業科目の学習を通して、ビジネスの諸活動における基礎的・基本的な知識と技術を身に付けます。資格取得にも挑戦します。

普通科 （教養コース）

普通教科を幅広く学習して、社会に出て活躍できる教養を身に付け大学や短大、専門学校への道を開きます。また、家庭の専門科目を選択することで、被服や調理の知識と技術を習得します。

福祉科

福祉・介護に関する専門的な知識と技術を身に付け、介護福祉士国家資格を高校在学中に取得することを目指します。福祉施設等での実習も数多くあります。

(3) アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

- ✓ 誠実な生徒
- ✓ 責任を重んずる生徒
- ✓ 民主的社會のルールを守る生徒
- ✓ 勤労と奉仕をいとわぬ生徒
- ✓ 知性と想像力に富む生徒

Ⅱ スクール・ポリシーを踏まえた5年間の取組

① 現状と課題

生徒の進路希望については一定数の進学希望者もいるが就職希望者の割合が多く、傾向として地元志向が強い。本校は平成15年より福祉科を設置しているが、入学者数の減少に伴って福祉科の希望者数も減少している。高齢化の進展により、福祉科を中心に地域からの本校への期待は高まっているので、地域とともに魅力ある学校づくりに取り組むことが求められている。

② 具体的な取組

授業改善による学力向上

(1)

- ・ユニバーサルデザインの視点による授業づくり
- ・ICTの積極的な活用
- ・校内授業研修の強化と教科間の連携

特別活動の充実

(2)

- ・学校行事や地域ボランティア活動等の充実
- ・生徒会活動の活性化
- ・部活動の活性化と加入率の向上

希望進路の達成

(3)

- ・インターンシップの充実
- ・地域人材の活用
- ・進路探究活動の充実
- ・教員の地域企業等の理解と新たな進路

福祉科を希望する生徒数の増加

(4)

- ・校内外に向けた福祉科のPR
- ・福祉施設等との連携強化
- ・地域人材の活用
- ・小中学生を対象とした取組の充実

本校を志望する生徒数の増加

(5)

- ・小中学校に向けた教育活動、進路実績、部活動のPR
- ・小中学生や地域を対象としたプログラミング等の公開講座の充実
- ・生徒会主体の取組の推進